

「数学 I」学習指導案

指導者 和歌山県立有田中央高等学校  
教諭 玉置 敦規

- 1.日時 平成25年10月25日(金)第3限目
- 2.場所 1年5組教室
- 3.学年 1年5組(18名)
- 4.生徒観 小中学校での既習内容がきちんと定着しておらず、数学に対して苦手意識があり、なかなか前向きに取り組めない生徒が多い。因数分解については、1学期に習っているので、その復習も兼ねて指導したい。
- 5.単元 2次方程式と2次不等式
- 6.単元目標 2次方程式と2次不等式を理解する。
- 7.本時の目標 2次方程式を解くことができる。
- 8.本時の創意工夫(5観点について①～⑤)
  - ① 本時の授業の流れを板書する。
  - ② ワークシートを活用する。
  - ③ ペア学習を取り入れる。
  - ④ 練習問題を多く取り入れたり、解き方のまとめをして定着を図る。
  - ⑤ 身だしなみを整え、挨拶をきちんとさせる。
- 9.本時の展開

	学習内容	学習活動(生徒の活動)	・指導の留意点*支援 (教師の活動)	学習 形態	創意工夫 ①～⑤
導 入	・ 本日の学習 内容  2次方程式を解くとは、 どうということをする	・ 本時の学習活動と流れ を理解する。	・ 本時の授業の流れを板 書する。	全体	①⑤  ②
展 開	・ 因数分解  ・ 例題 1  ・ 練習 1  ・ 例題 2  ・ 練習 2  ・ 例題 3  因数分解できま すか?  ・ 練習 3	・ 因数分解の問題をする。  ・ 例題 1 の説明を聞き板 書する。  ・ 練習 1 をする。  ・ 例題 2 の説明を聞き板 書する。  ・ 練習 2 をする。  ・ 例題 3 の説明を聞き板 書する。  ・ 練習 3 をする。	・ ワークシートができて いるか机間巡視する。 ・ 生徒に発表させる。  ・ 生徒に発表させる。  ・ ペアになる指示をする。 ・ 練習 1 ができているか 机間巡視し、できていな い生徒には支援する。  ・ 生徒に発表させる。  ・ 練習 2 ができているか 机間巡視し、できていな い生徒には支援する。 ・ 解答を黒板に書かせる。  ・ 生徒に発表させる。  ・ 練習 3 ができているか 机間巡視し、できていな い生徒には支援する。 ・ できてしまっているペア に練習 4 をするよう指示す る。 ・ 解答を黒板に書かせる。	全体 個人  全体  個人 ペア  全体  個人 ペア	②  ②  ②③  ②③  ②③  ②③④
ま と め	2次方程式を解くには、 どうすればよい ですか?  ・ 本時のま と め	・ 目標を達成することが できたか振り返る。 ・ まとめをする。	・ 2次方程式の解き方を振 り返り、確認の説明をする。 ・ 次時の説明をする。	個人	②④⑤